



遠軽町図書館

42-3632

NO. 121

12月14日号

新着速報



『睡蓮』

白石 一文

- ・ 最愛の兄の元を突然去り、幼なじみと再婚していた義姉と、1年半振りに会った元新聞社勤務の67歳の櫻子。

『花魁仕置人藤紫』 家田 荘子

- ・ 浅草川に浮かんだ花魁と同心。心中か? 真相を解き明かすことを心に誓った呉服店出雲屋の三代目・お紫麻。

『本読むふたり』 菊池 良

- ・ 待ち合わせの目印は「ノルウェイの森」だった。2010年代のカルチャーを閉じ込めた、ピュアな恋愛小説。

『チエロ湖』 いしい しんじ

- ・ 弦楽器のかたちの湖で、小舟に揺られる若い男。釣り糸の先に、蓄音器の針を括って湖水に垂らすと…。

『クイーンと殺人とアリス』

金子 玲介

- ・ 謎解きアイドルのオーディション。孤島で開催される最終審査に集まつたのは、個性豊かな8人の候補生たち。

『デジタル時代の著作権基本と対策がこれ1冊でしっかりわかる本』 佐久間 明彦

『傷つけ合う子どもたち』

石井 光太

- ・ 子どもを取り巻くトラブルのメカニズムを徹底解説し、「なぜ加害が起きるのか」を親目線で丁寧に紐解く。

『イチョウの謎を解く』 近田 文弘

- ・ 恐竜時代から、たったひとり生き残った木、イチョウ。なぜ現代まで生き延びたのか?

『神楽』

神崎 宣武

- ・ 全国各地で今なお神事として息づく神楽。「里神楽」に焦点を当て、その祖型から多様性まで紐解く。

『労組日本プロ野球選手会をつくった男たち』 木村 元彦

- ・ 労働組合日本プロ野球選手会は設立以来、選手達の様々な権利を獲得してきた。その存在意義を伝える。

『HPVワクチンのはなし』

片野田 耕太

『「太陽光発電、マジわからん」と思ったときに読む本』 峰元 高志